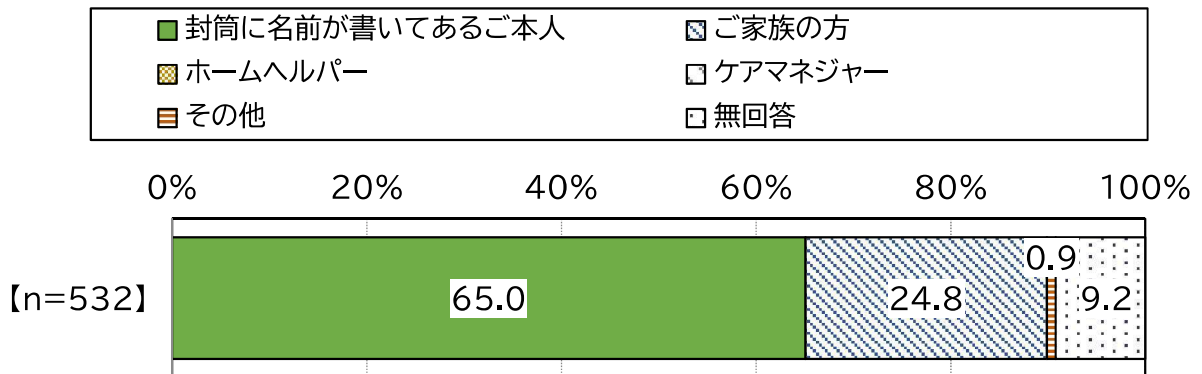

第5章 介護保険サービス未利用者

1 回答者属性

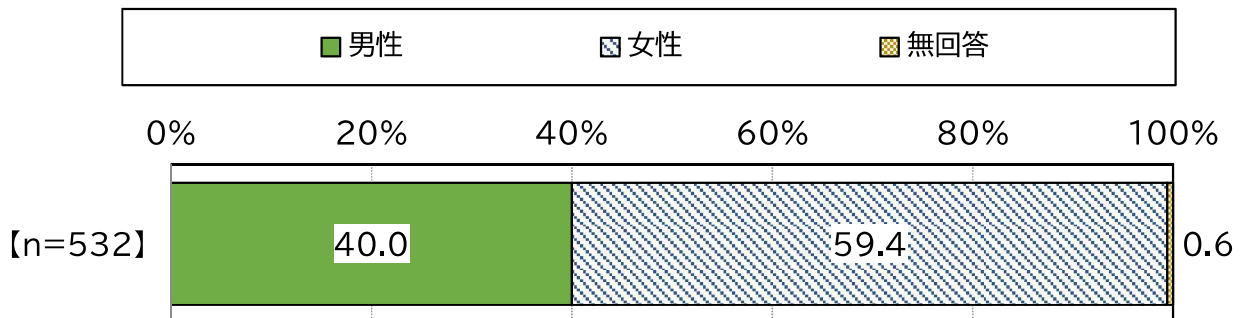
問1 この調査票は、どなたが記入していますか。(1つに○)

「封筒に名前が書いてあるご本人」が65.0%で最も高く、次いで「ご家族の方」が24.8%となっています。



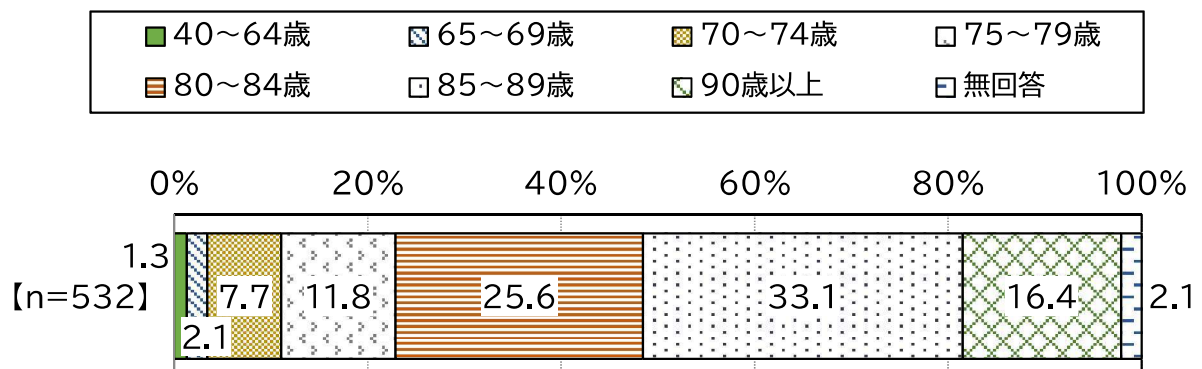
問2 あなたの性別をおたずねします。(1つに○)

「男性」が40.0%、「女性」が59.4%となっています。



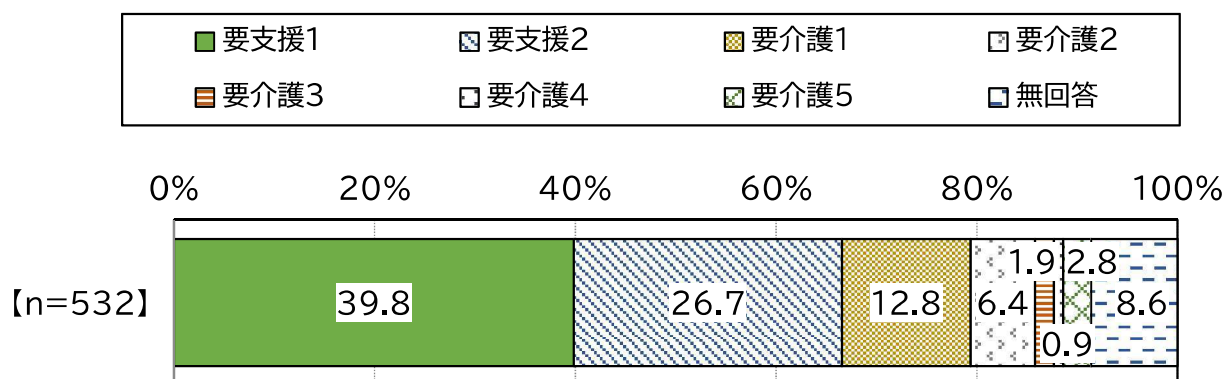
問3 あなたの令和4年11月1日現在の年齢をお答えください。

「85～89歳」が33.1%で最も高く、次いで「80～84歳」が25.6%、「90歳以上」が16.4%となっています。



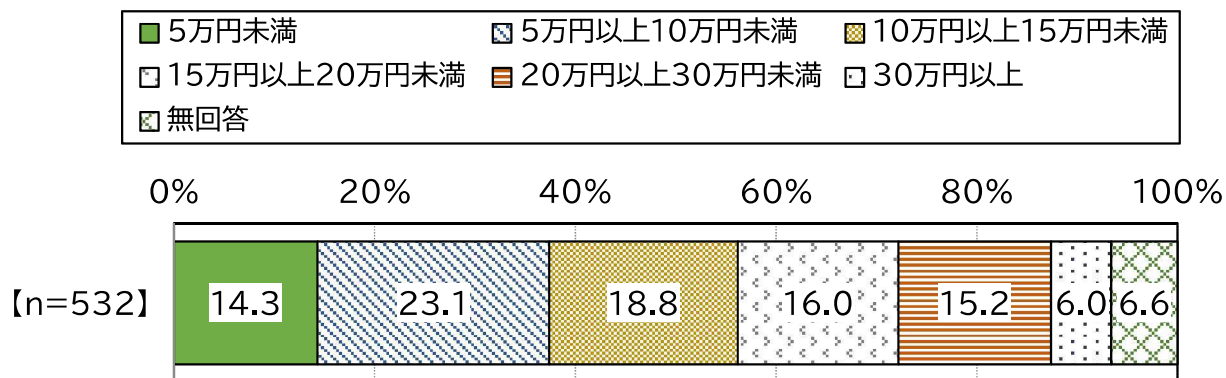
問4 あなたの要支援・要介護度をおたずねします。(1つに○)

「要支援1」が39.8%で最も高く、次いで「要支援2」が26.7%、「要介護1」が12.8%となっています。



問5 あなたご本人の平均的な1か月の収入はどのくらいですか。(1つに○)

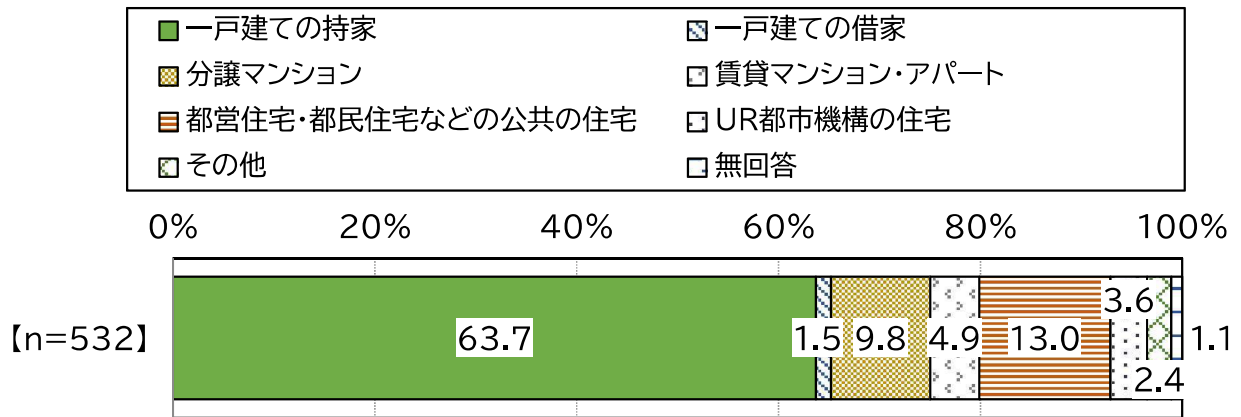
「5万円以上10万円未満」が23.1%で最も高く、次いで「10万円以上15万円未満」が18.8%、「15万円以上20万円未満」が16.0%となっています。



2 住まいについて

問6 あなたのお住まいの種類をおたずねします。(1つに○)

「一戸建ての持家」が63.7%で最も高く、次いで「都営住宅・都民住宅などの公共の住宅」が13.0%、「分譲マンション」が9.8%となっています。



【世帯構成別】

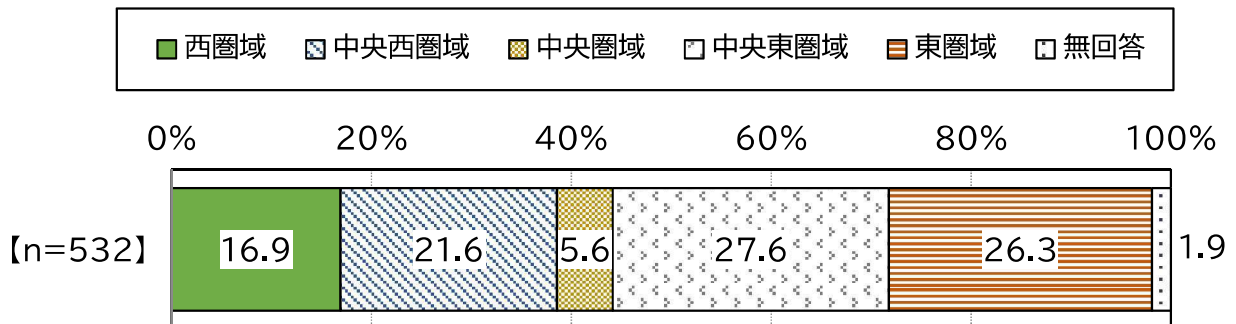
世帯構成別にみると、ひとり暮らしで「都営住宅・都民住宅などの公共の住宅」が他と比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	一戸建ての持家	一戸建ての借家	分譲マンション	賃貸マンション・アパート	都営住宅・都民住宅などの公共の住宅	UR都市機構の住宅	その他	無回答
ひとり暮らし	148	48.6	0.7	8.1	10.1	23.6	4.7	3.4	0.7
夫婦ふたり暮らし (配偶者は65歳以上)	186	68.3	1.6	12.4	2.7	11.3	3.2	-	0.5
夫婦ふたり暮らし (配偶者は65歳未満)	4	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-
その他の家族が同居 (全員65歳以上)	28	78.6	-	7.1	-	3.6	3.6	7.1	-
その他の家族が同居 (65歳未満の方も同居)	131	73.3	1.5	9.9	3.1	6.1	3.1	2.3	0.8

問7 あなたがお住まいの地域はどこですか。(1つに○)

「中央東圏域」が27.6%で最も高く、次いで「東圏域」が26.3%、「中央西圏域」が21.6%となっています。



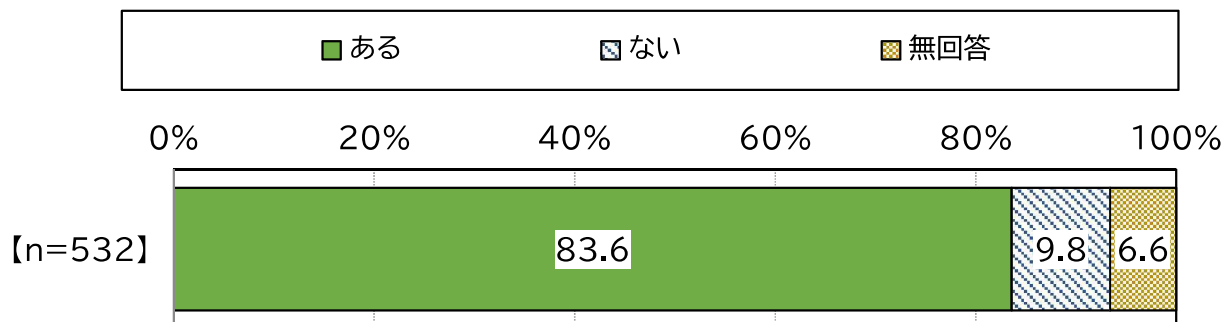
◆ 小平市の日常生活圏域

日常生活圏域	町 丁 名
西圏域	中島町、上水新町、たかの台、小川町1丁目、栄町、上水本町1丁目、津田町1丁目
中央西圏域	小川西町、小川東町1～5丁目、上水本町2～6丁目、津田町2～3丁目、学園西町
中央圏域	小川町2丁目、小川東町（西武多摩湖線より東側）、学園東町1丁目
中央東圏域	上水南町、喜平町、学園東町（1丁目を除く）、仲町、美園町、大沼町
東圏域	回田町、御幸町、鈴木町、天神町、花小金井南町、花小金井

3 医療の状況について

問8 あなたは、現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(1つに○)

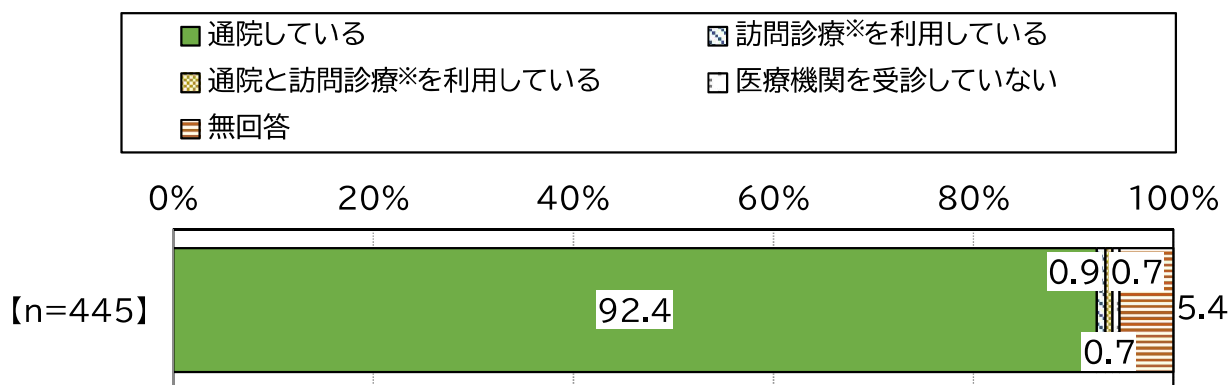
「ある」が83.6%、「ない」が9.8%となっています。



問9・10は、問8で「1. ある」と回答した方にお聞きしました。

問9 医療機関の受診形態は、次のうちどれですか。(1つに○)

「通院している」が92.4%で最も高く、次いで「訪問診療を利用している」が0.9%となっています。



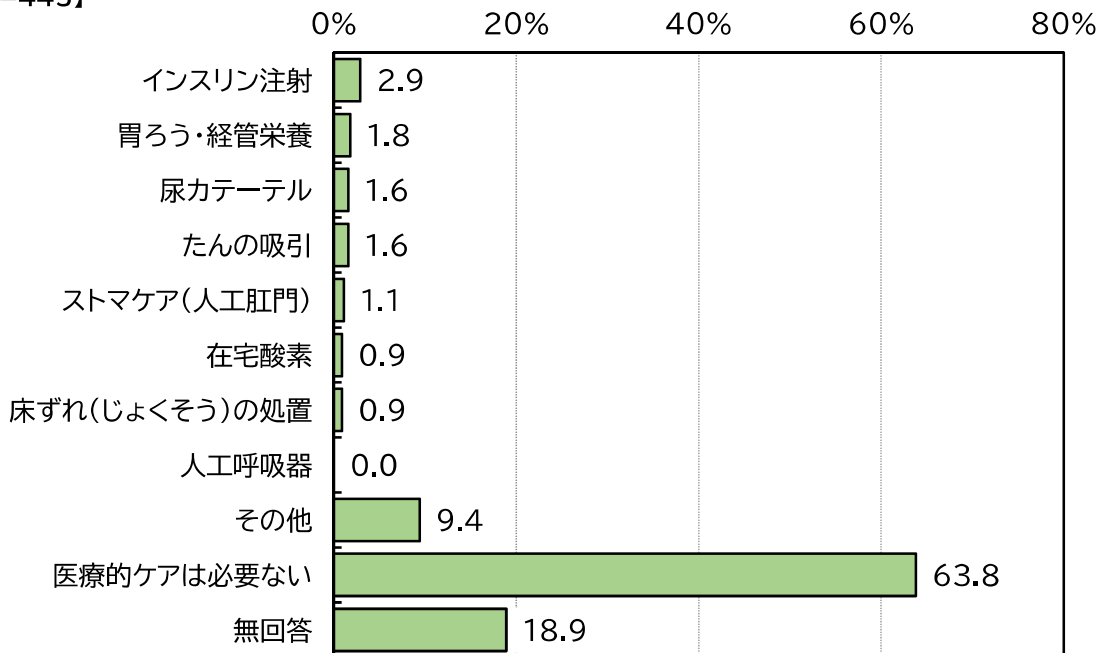
※訪問診療

医師が定期的に自宅を訪問して、診療を行うことを言います。突発的な病状の変化時に、利用者からの要請により、医師が自宅に診察に来る「往診」とは異なるものです。

問10 あなたは、次のような医療的ケアが必要ですか。(〇はいくつでも)

「医療的ケアは必要ない」が63.8%で最も高く、必要な方のうち「インスリン注射」が2.9%となっています。

【n=445】

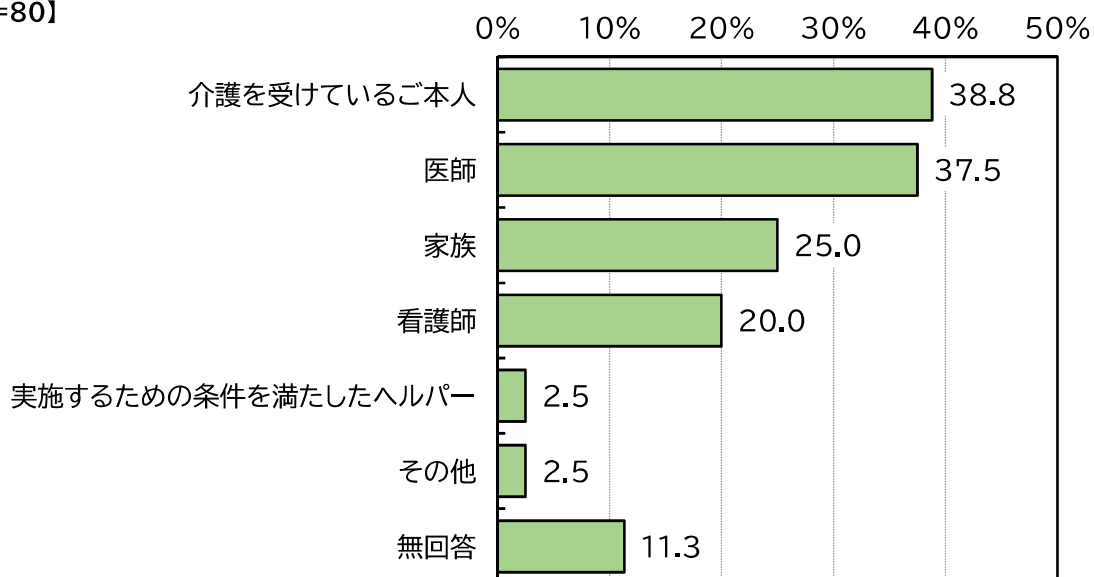


問10で「医療的ケアが必要」と回答した方におたずねします。

問11 その医療的ケアを行っている人はどなたですか。(〇はいくつでも)

「介護を受けているご本人」が38.8%で最も高く、次いで「医師」が37.5%、「家族」が25.0%となっています。

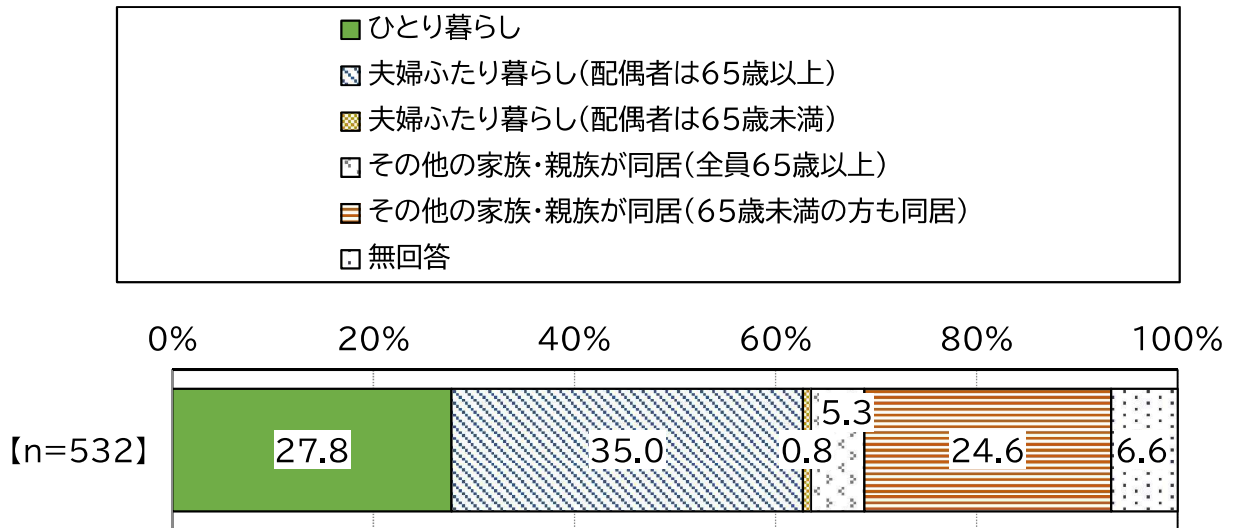
【n=80】



4 ご家族や介護者について

問12 あなたが現在一緒に暮らしている家族の構成を教えてください。(1つに○)

「夫婦ふたり暮らし(配偶者は65歳以上)」が35.0%で最も高く、次いで「ひとり暮らし」が27.8%、「その他の家族・親族が同居(65歳未満の方も同居)」が24.6%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、65～89歳で「夫婦ふたり暮らし(配偶者は65歳以上)」が最も高くなっています。90歳以上では「ひとり暮らし」が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	ひとり暮らし	夫婦ふたり暮らし(配偶者は65歳以上)	夫婦ふたり暮らし(配偶者は65歳未満)	その他の家族・親族が同居(全員65歳以上)	その他の家族・親族が同居(65歳未満の方も同居)	無回答
40～64歳	7	42.9	-	-	-	57.1	-
65～69歳	11	27.3	36.4	9.1	-	18.2	9.1
70～74歳	41	29.3	48.8	-	2.4	17.1	2.4
75～79歳	63	20.6	55.6	-	1.6	19.0	3.2
80～84歳	136	26.5	36.8	1.5	2.2	24.3	8.8
85～89歳	176	29.0	30.7	0.6	4.5	27.3	8.0
90歳以上	87	29.9	24.1	-	17.2	25.3	3.4

【居住地域別】

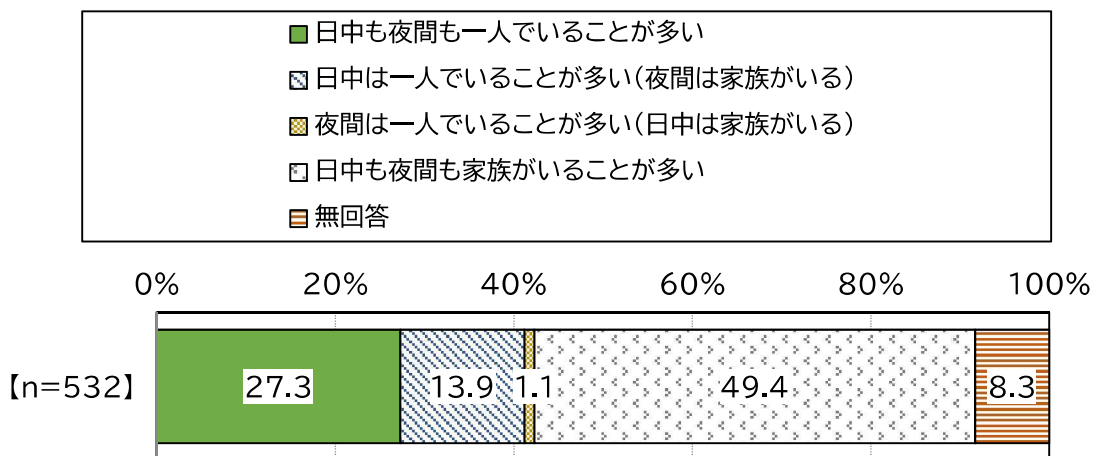
居住地域別にみると、いずれの圏域も「夫婦ふたり暮らし（配偶者は65歳以上）」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	ひとり暮らし	夫婦ふたり暮らし （配偶者は65歳以上）	夫婦ふたり暮らし （配偶者は65歳未満）	その他の家族・親族が同居 （全員65歳以上）	その他の家族・親族が同居 （65歳未満の方も同居）	無回答
西圏域	90	27.8	40.0	1.1	5.6	17.8	7.8
中央西圏域	115	27.8	35.7	0.9	7.8	22.6	5.2
中央圏域	30	26.7	43.3	-	10.0	20.0	-
中央東圏域	147	29.3	32.0	0.7	6.1	27.2	4.8
東圏域	140	27.1	34.3	0.7	1.4	30.0	6.4

問 13 あなたは、日中や夜間、家で一人になることがありますか。（1つに○）

「日中も夜間も家族がいることが多い」が49.4%で最も高く、次いで「日中も夜間も一人でいることが多い」が27.3%、「日中は一人でいることが多い（夜間は家族がいる）」が13.9%となっています。

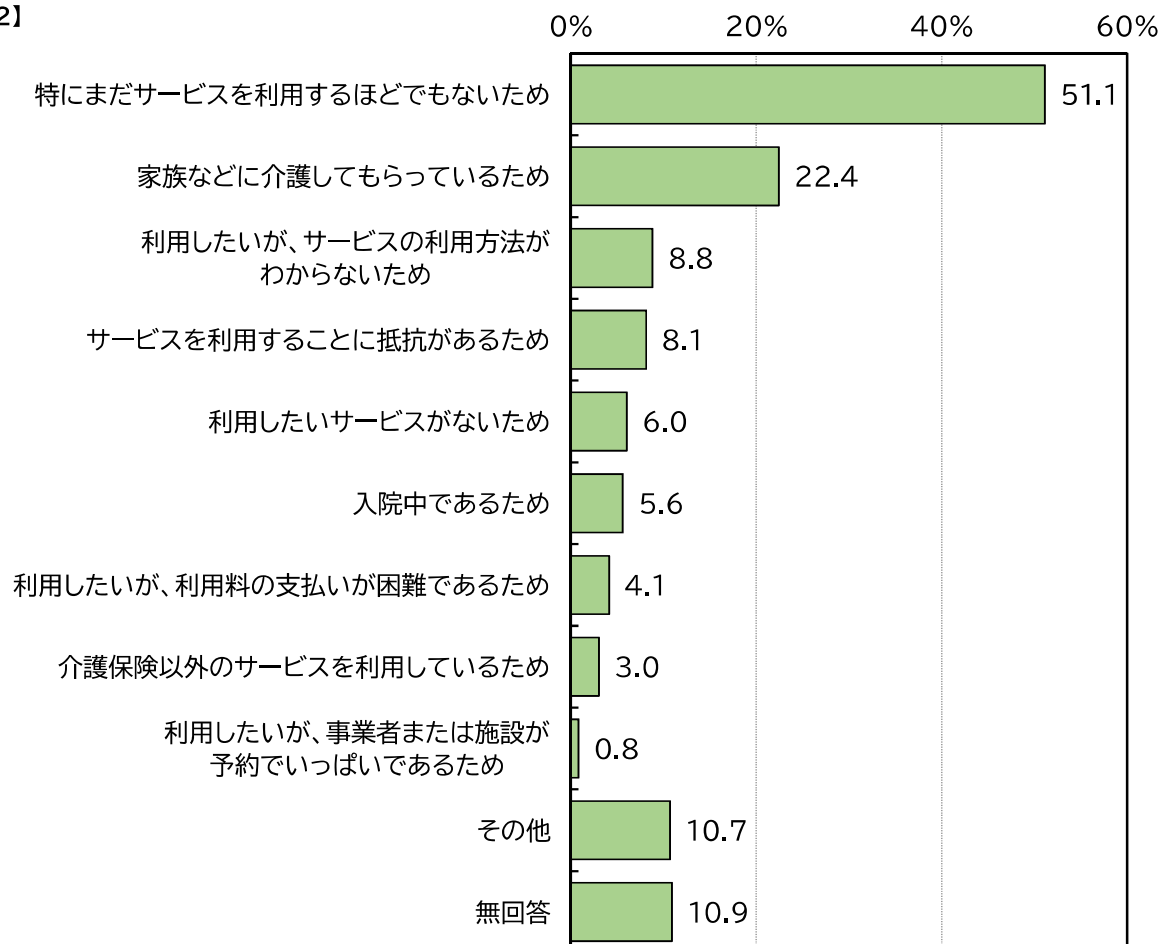


5 介護保険サービスの利用について

問 14 あなたが介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「特にまだサービスを利用するほどでもないため」が 51.1%で最も高く、「家族などに介護してもらっているため」が 22.4%、「利用したいが、サービスの利用方法がわからないため」が 8.8%、「サービスを利用することに抵抗があるため」が 8.1%となっています。

【n=532】



【要支援・要介護度別】

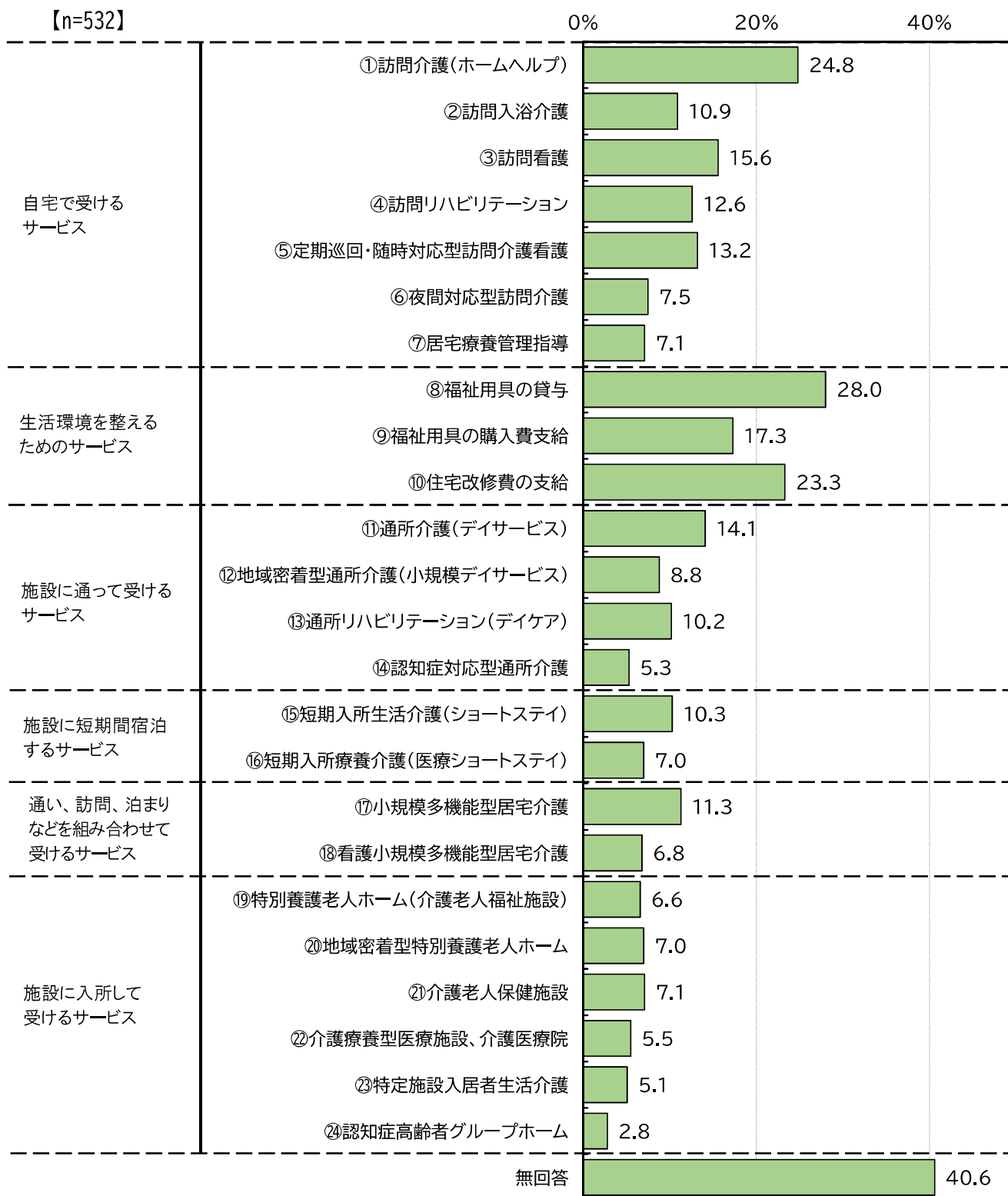
要支援・要介護度別にみると、要支援1から要介護1、要介護3は「特にまだサービスを利用するほどでもないため」が最も高くなっています。また、要介護2では「家族などに介護してもらっているため」が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	入院中であるため	特にまだサービスを利用するほどでもないため	家族などに介護してもらっているため	介護保険以外のサービスを利用しているため	利用したいが、利用料の支払いが困難であるため	利用したいが、事業者または施設が予約でいっぱいであるため	利用したいが、サービスの利用方法がわからないため	利用したいサービスがないため	サービスを利用することに抵抗があるため	その他	無回答
要支援1	212	-	65.1	12.7	3.8	3.3	0.9	8.0	7.1	5.2	8.5	9.4
要支援2	142	0.7	47.9	31.7	2.1	4.9	0.7	12.0	6.3	6.3	15.5	10.6
要介護1	68	2.9	48.5	36.8	5.9	2.9	-	2.9	5.9	14.7	11.8	8.8
要介護2	34	23.5	11.8	41.2	-	8.8	2.9	20.6	5.9	26.5	8.8	5.9
要介護3	10	30.0	30.0	20.0	-	-	-	10.0	10.0	10.0	30.0	10.0
要介護4	5	40.0	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	40.0
要介護5	15	80.0	-	-	6.7	-	-	6.7	-	-	-	13.3

問15 あなたは今後、次に挙げるサービスを利用したいと思いますか。利用したいサービスの欄に○をつけてください。(○はいくつでも)

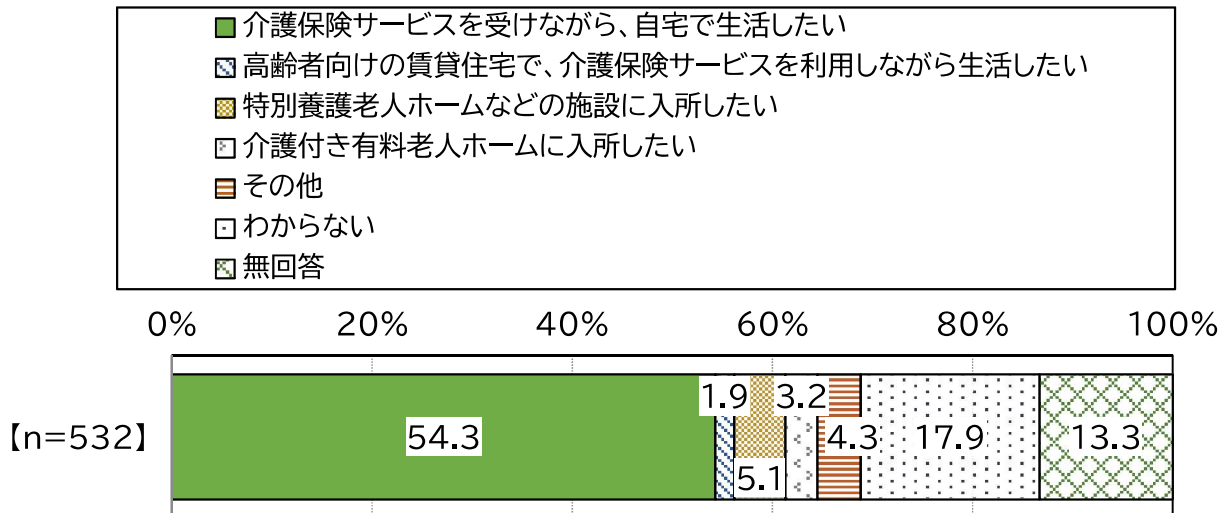
「福祉用具の貸与」が28.0%で最も高く、次いで「訪問介護(ホームヘルプ)」が24.8%、「住宅改修費の支給」が23.3%、「福祉用具の購入費支給」が17.3%、「訪問看護」が15.6%となっています。



6 今後の生活について

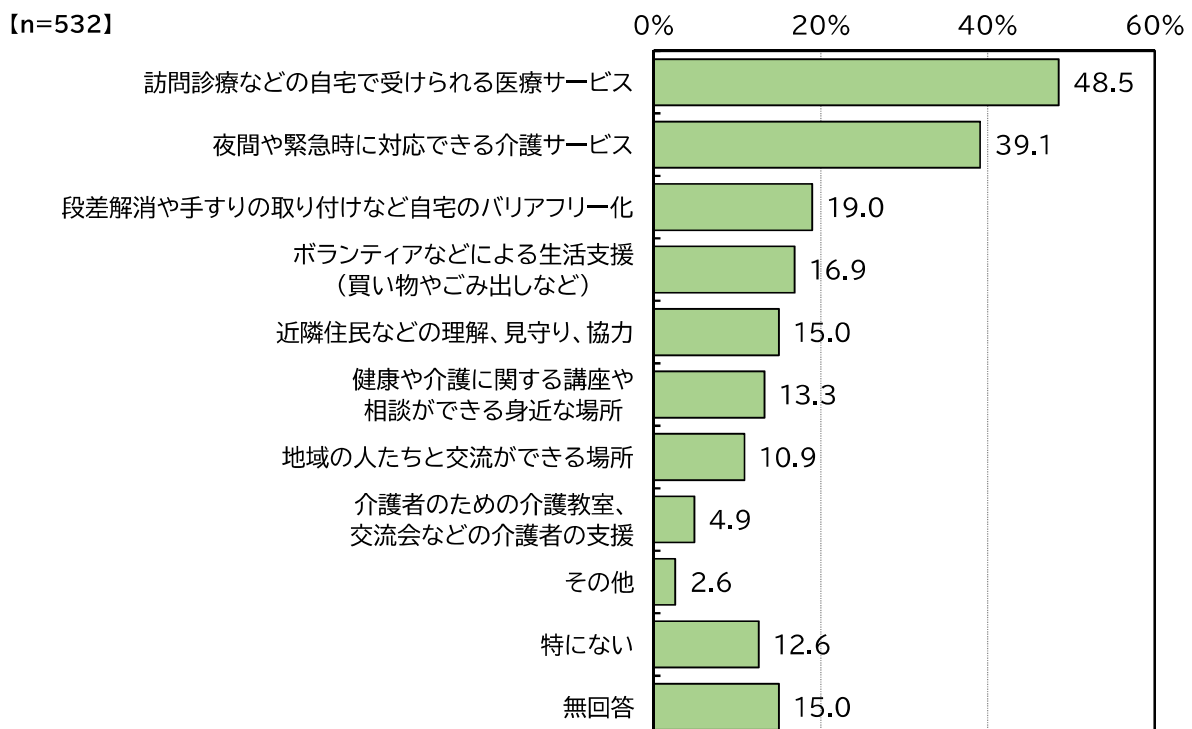
問 16 今後、あなたはどのような生活を送りたいですか。(1つに○)

「介護保険サービスを受けながら、自宅で生活したい」が54.3%で最も高く、次いで「わからない」が17.9%、「特別養護老人ホームなどの施設に入所したい」が5.1%となっています。



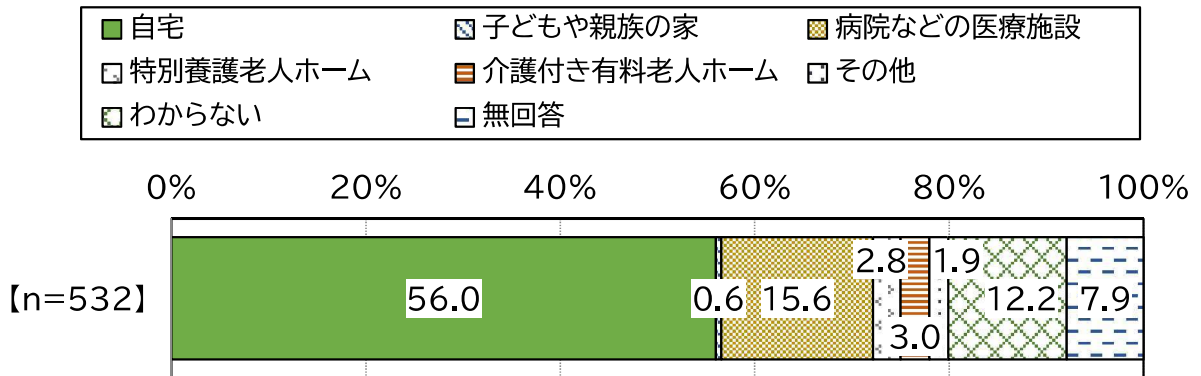
問 17 今後、自宅で暮らし続けるためにどのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

「訪問診療などの自宅で受けられる医療サービス」が48.5%で最も高く、次いで「夜間や緊急時に対応できる介護サービス」が39.1%、「段差解消や手すりの取り付けなど自宅のバリアフリー化」が19.0%となっています。



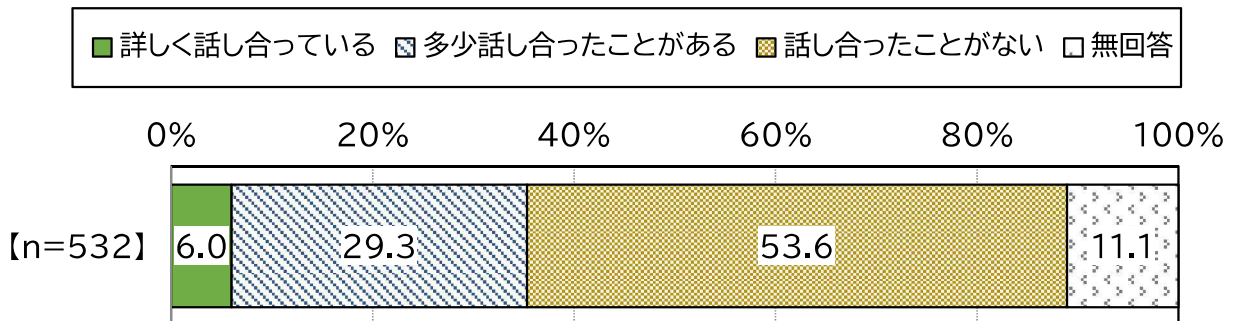
問18 あなたは人生の最期をどこで迎えたいと思いますか。(1つに○)

「自宅」が56.0%で最も高く、次いで「病院などの医療施設」が15.6%、「わからない」が12.2%となっています。



問19 あなたは、人生の最期の過ごし方や受けた医療などについて、家族や医師、ケアマネジャーなどと話し合ったことがありますか。(1つに○)

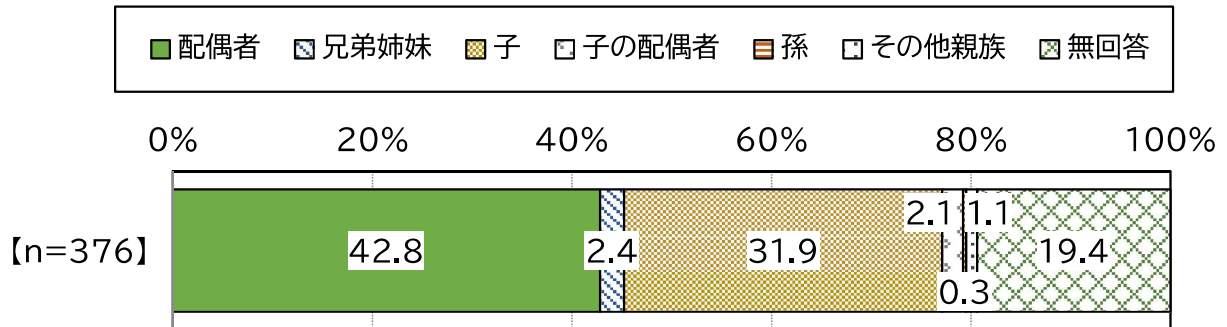
「話し合ったことがない」が53.6%で最も高く、次いで「多少話し合ったことがある」が29.3%、「詳しく話し合っている」が6.0%となっています。



問 20～35 は、介護しているご家族の方にお聞きしました。

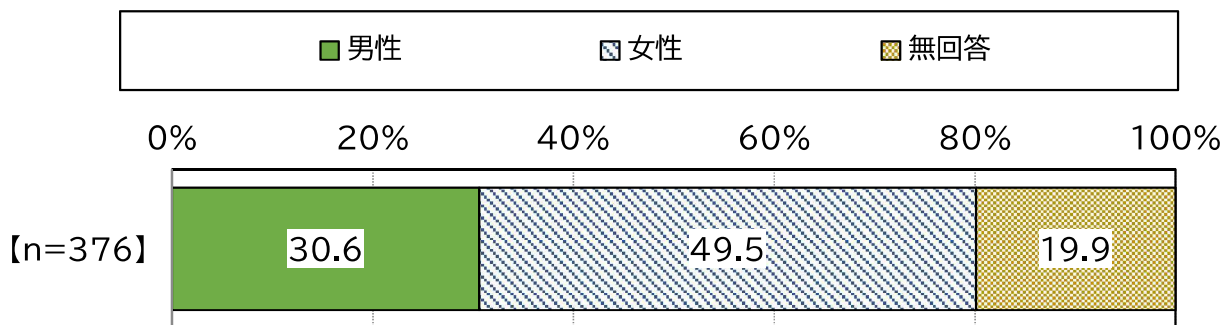
問 20 介護している方は、封筒に名前が書いてあるご本人からみてどなたですか。
(1つに○)

「配偶者」が42.8%で最も高く、次いで「子」が31.9%、「兄弟姉妹」が2.4%、「子の配偶者」が2.1%となっています。



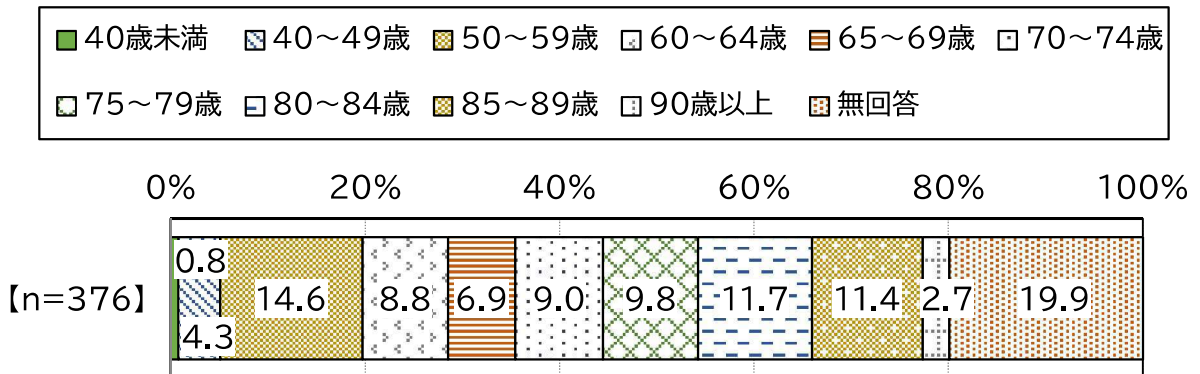
問 21 主に介護している方の性別をおたずねします。(1つに○)

「男性」が30.6%、「女性」が49.5%となっています。



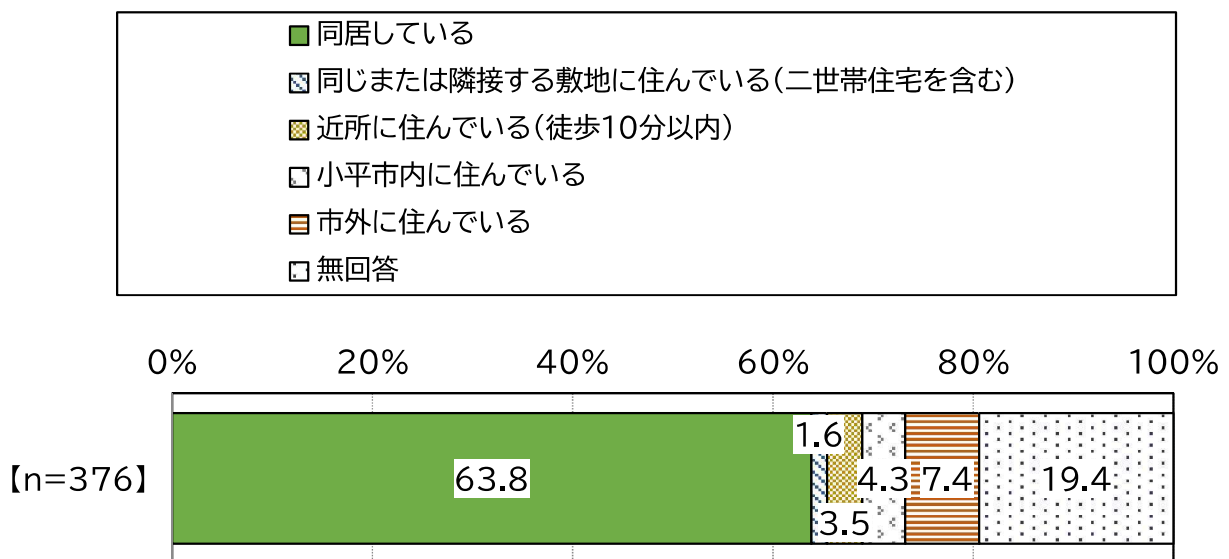
問22 主に介護している方の令和4年11月1日現在の年齢をお答えください。

「50～59歳」が14.6%で最も高く、次いで「80～84歳」が11.7%、「85～89歳」が11.4%、「75～79歳」が9.8%、「70～74歳」が9.0%となっています。



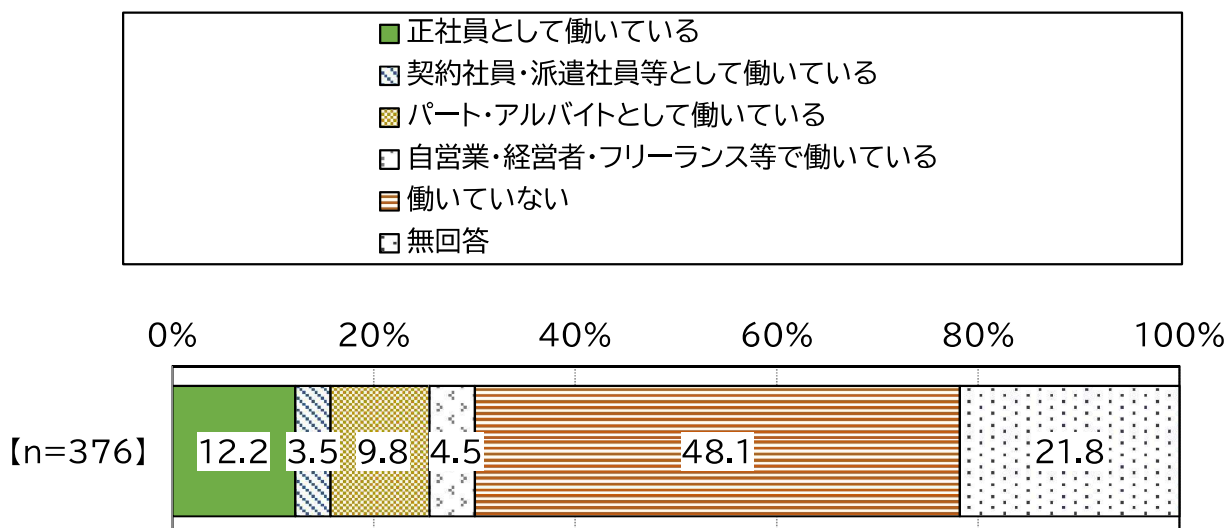
問23 主に介護している方はどこに住んでいますか。(1つに○)

「同居している」が63.8%と最も高くなっています。



問 24 主に介護している方は現在就労していますか。(1つに○)

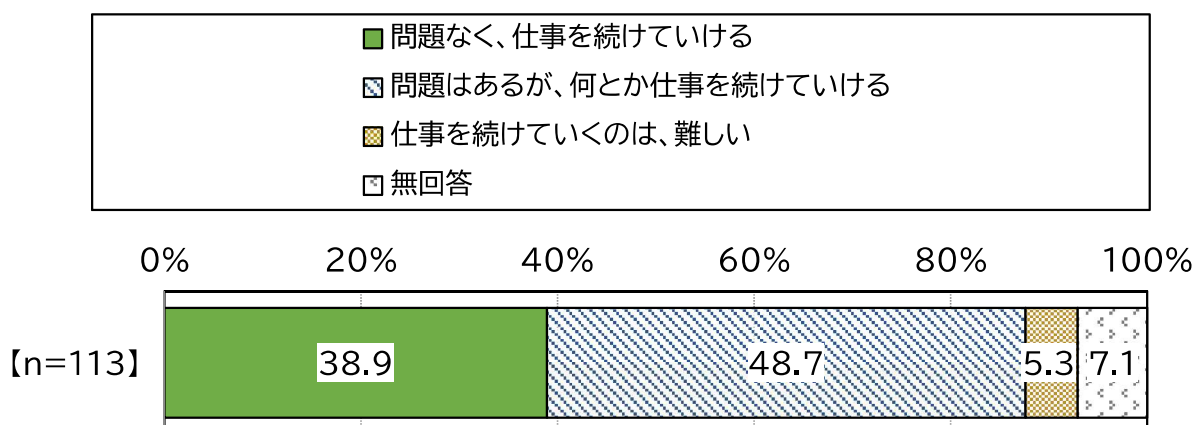
「働いていない」が48.1%で最も高く、次いで「正社員として働いている」が12.2%、「パート・アルバイトとして働いている」が9.8%となっています。



問 24 で「現在就労している」と回答した方におたずねします。

問 25 今後も介護をしながら、仕事を続けていけそうですか。(1つに○)

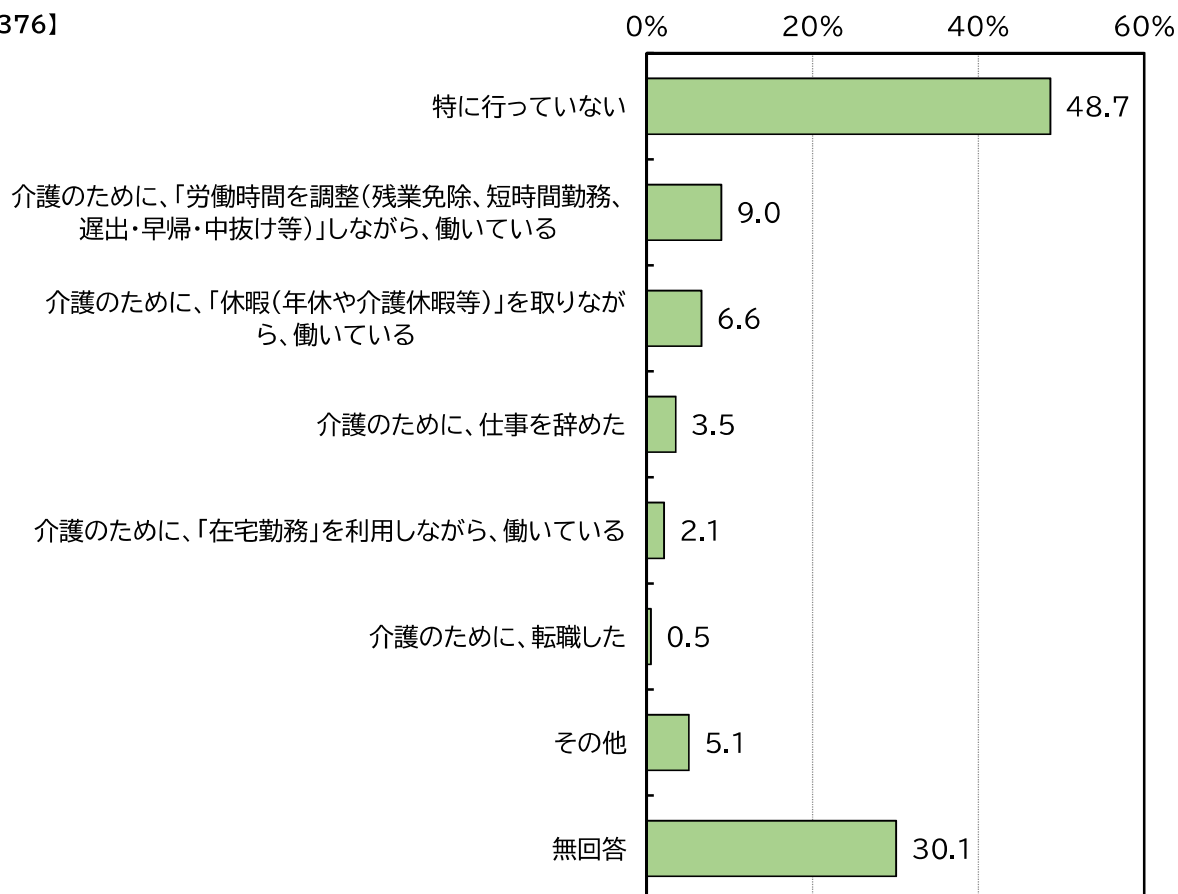
「問題はあるが、何とか仕事を続けていける」が48.7%で最も高く、次いで「問題なく、仕事を続けていける」が38.9%、「仕事を続けていくのは、難しい」が5.3%となっています。



問 26 主に介護している方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等を行いましたか。(〇はいくつでも)

「特に行っていない」が48.7%で最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」が9.0%、「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」が6.6%となっています。

【n=376】



【介護者の就労状況別】

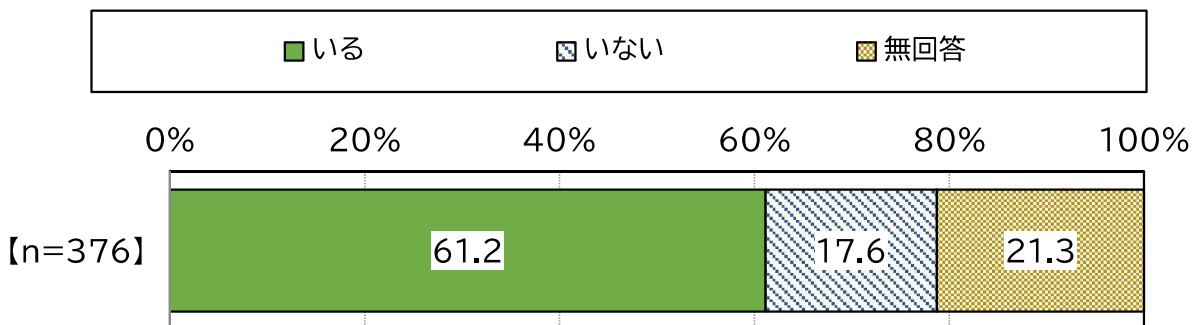
介護者の就労状況別にみると、契約社員・派遣社員等として働いている区分をのぞいて「特に行っていない」が最も高くなっています。契約社員・派遣社員等として働いている区分では「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、転職した	介護のために、仕事を辞めた	その他	無回答
正社員として働いている	46	52.2	21.7	32.6	10.9	2.2	-	4.3	2.2
契約社員・派遣社員等として働いている	13	30.8	38.5	23.1	7.7	-	-	15.4	-
パート・アルバイトとして働いている	37	37.8	35.1	18.9	2.7	2.7	5.4	-	8.1
自営業・経営者・フリーランス等で働いている	17	41.2	23.5	-	-	-	5.9	5.9	23.5
働いていない	181	70.7	1.1	-	0.6	-	5.5	7.2	16.6

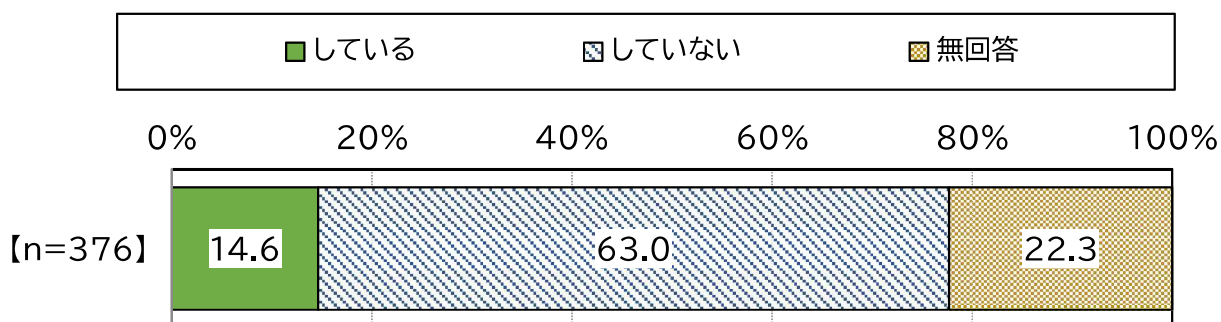
問 27 主に介護している方には、介護を手伝ったり、話を聞いてくれる家族や友人はいますか。(1つに○)

「いる」が61.2%、「いない」が17.6%となっています。



問 28 主に介護している方は、ご本人以外の介護や、子育てなどをしていますか。
(1つに○)

「している」が14.6%、「していない」が63.0%となっています。



【介護者の年齢別】

介護者の年齢別にみると、いずれの年齢も「していない」が高くなっています。

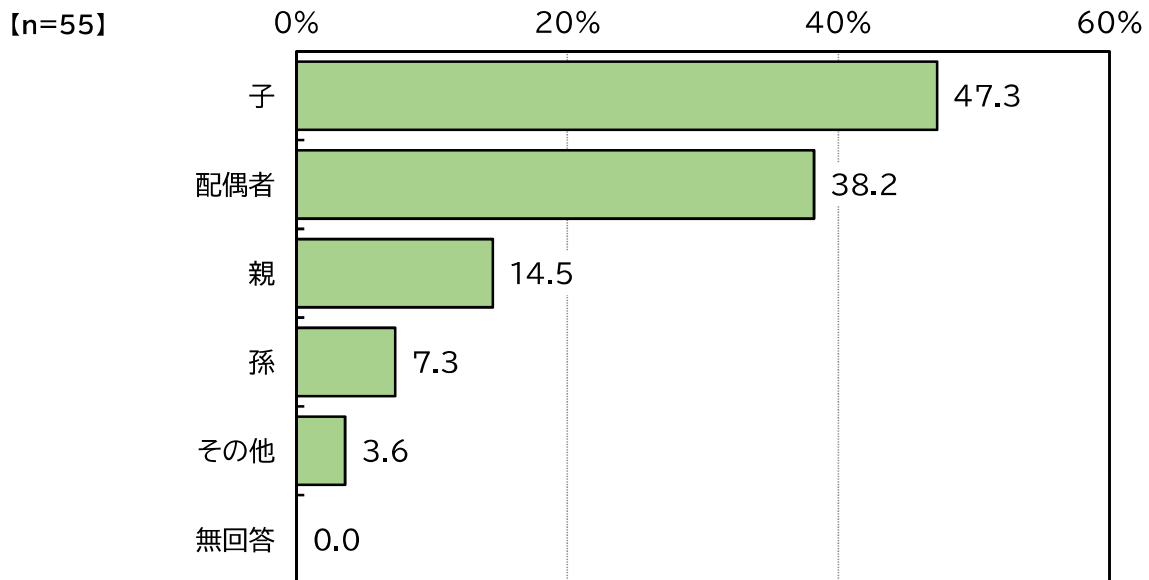
単位：%

区分	有効回答数 (件)	している	していない	無回答
40歳未満	3	33.3	66.7	-
40～49歳	16	25.0	68.8	6.3
50～59歳	55	34.5	60.0	5.5
60～64歳	33	18.2	81.8	-
65～69歳	26	7.7	84.6	7.7
70～74歳	34	2.9	85.3	11.8
75～79歳	37	13.5	78.4	8.1
80～84歳	44	6.8	77.3	15.9
85～89歳	43	18.6	67.4	14.0
90歳以上	10	20.0	80.0	-

問 28 で「1. している」と回答した方におたずねします。

問 29 ご本人以外に介護や子育てが必要な方は、どなたですか。主に介護している方からみた関係と年齢をお答えください。(〇はいくつでも)

「子」が47.3%で最も高く、次いで「配偶者」が38.2%、「親」が14.5%となっています。



【対象者の年齢別 1. 配偶者】

配偶者の年齢別にみると、75～79歳と85～89歳が最も高くなっています。

単位：%

対象者	有効回答数	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 歳 以上	無回答
配偶者	21	7	4	7	2	1

【対象者の年齢別 2. 親】

親の年齢別にみると、85～89歳が最も高くなっています。

単位：%

対象者	有効回答数	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 歳 以上	無回答
親	8	-	2	5	1	-

【対象者の年齢別 3. 子】

子の年齢別にみると、10～19歳が最も高くなっています。

単位：％

対象者	有効回答数	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	無回答
子	26	1	11	6	1	3	3	1

【対象者の年齢別 4. 孫】

孫の年齢別にみると、10歳未満が最も高くなっています。

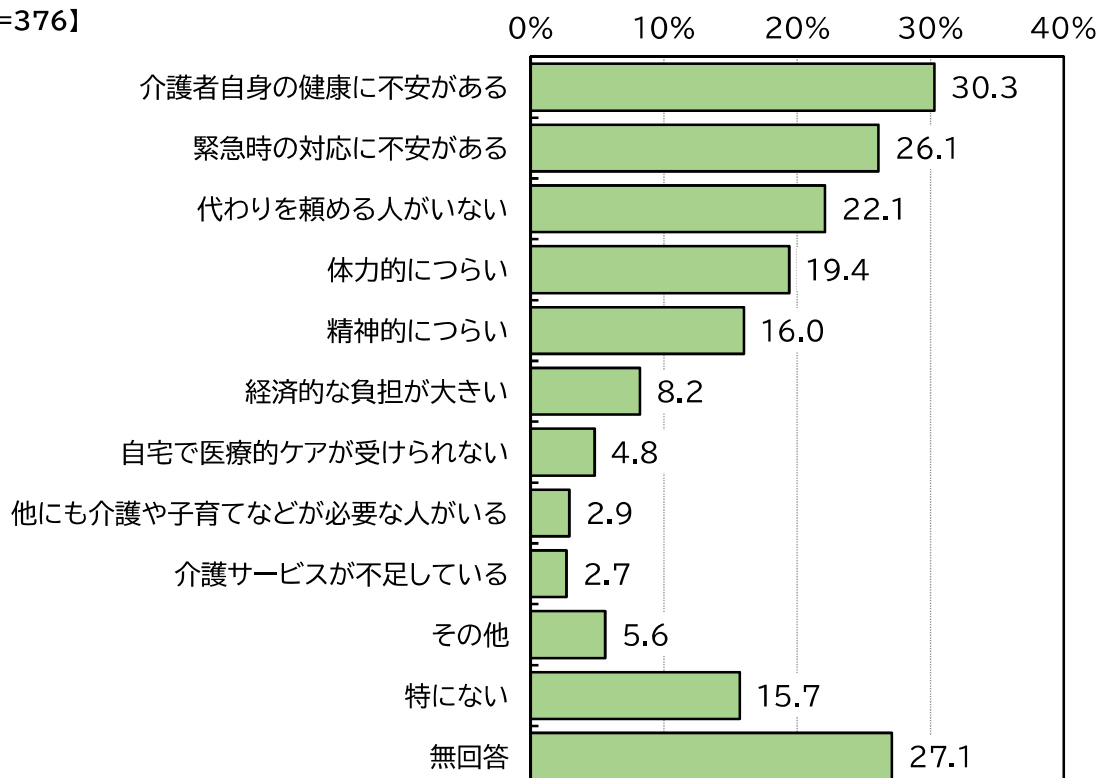
単位：％

対象者	有効回答数	10歳未満	10～19歳	20～29歳	30歳以上	無回答
孫	4	2	-	1	-	1

問30 主に介護している方が、困っていることは何ですか。(○はいくつでも)

「介護者自身の健康に不安がある」が30.3%で最も高く、次いで「緊急時の対応に不安がある」が26.1%、「代わりを頼める人がいない」が22.1%となっています。

【n=376】



【普段の介護者・男女別】

普段の介護者・男女別にみると、子（男性）、子（女性）、子の妻、孫（女性）で「緊急時の対応に不安がある」が最も高くなっています。

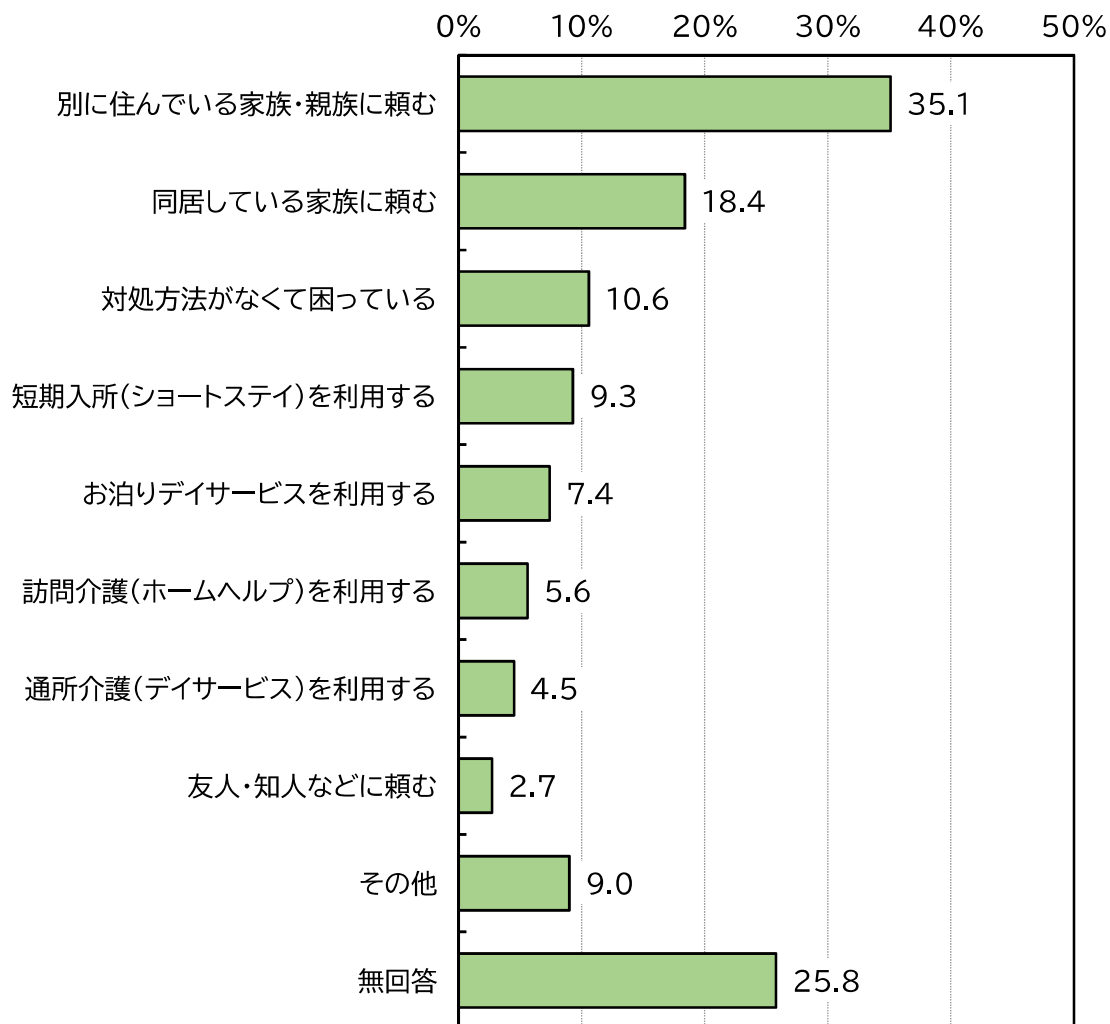
単位：％

区分	有効回答数(件)	介護者自身の健康に不安がある	体力的につらい	精神的につらい	代わりに頼める人がいない	緊急時の対応に不安がある	経済的な負担が大きい	介護サービスが不足している	自宅で医療的ケアが受けられない	他にも介護や子育てなどが必要な人がいる	その他	特にない	無回答
夫	69	43.5	17.4	14.5	24.6	21.7	13.0	4.3	7.2	2.9	7.2	20.3	13.0
妻	91	51.6	37.4	23.1	27.5	26.4	11.0	1.1	5.5	1.1	5.5	13.2	15.4
兄弟	5	20.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	80.0	-
姉妹	4	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	25.0	50.0
子（男性）	39	15.4	12.8	17.9	28.2	51.3	7.7	5.1	15.4	2.6	5.1	15.4	12.8
子（女性）	76	26.3	18.4	19.7	28.9	39.5	10.5	3.9	2.6	5.3	11.8	22.4	3.9
子の夫	1	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-
子の妻	7	14.3	14.3	14.3	28.6	42.9	-	-	-	14.3	-	14.3	14.3
孫（男性）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
孫（女性）	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
その他親族（男性）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他親族（女性）	4	75.0	25.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-

問 31 主に介護している方が、病気や用事などで介護できないときに、どのように対処していますか。(〇はいくつでも)

「別に住んでいる家族・親族に頼む」が 35.1%で最も高く、次いで「同居している家族に頼む」が 18.4%、「対処方法がなくて困っている」が 10.6%となっています。

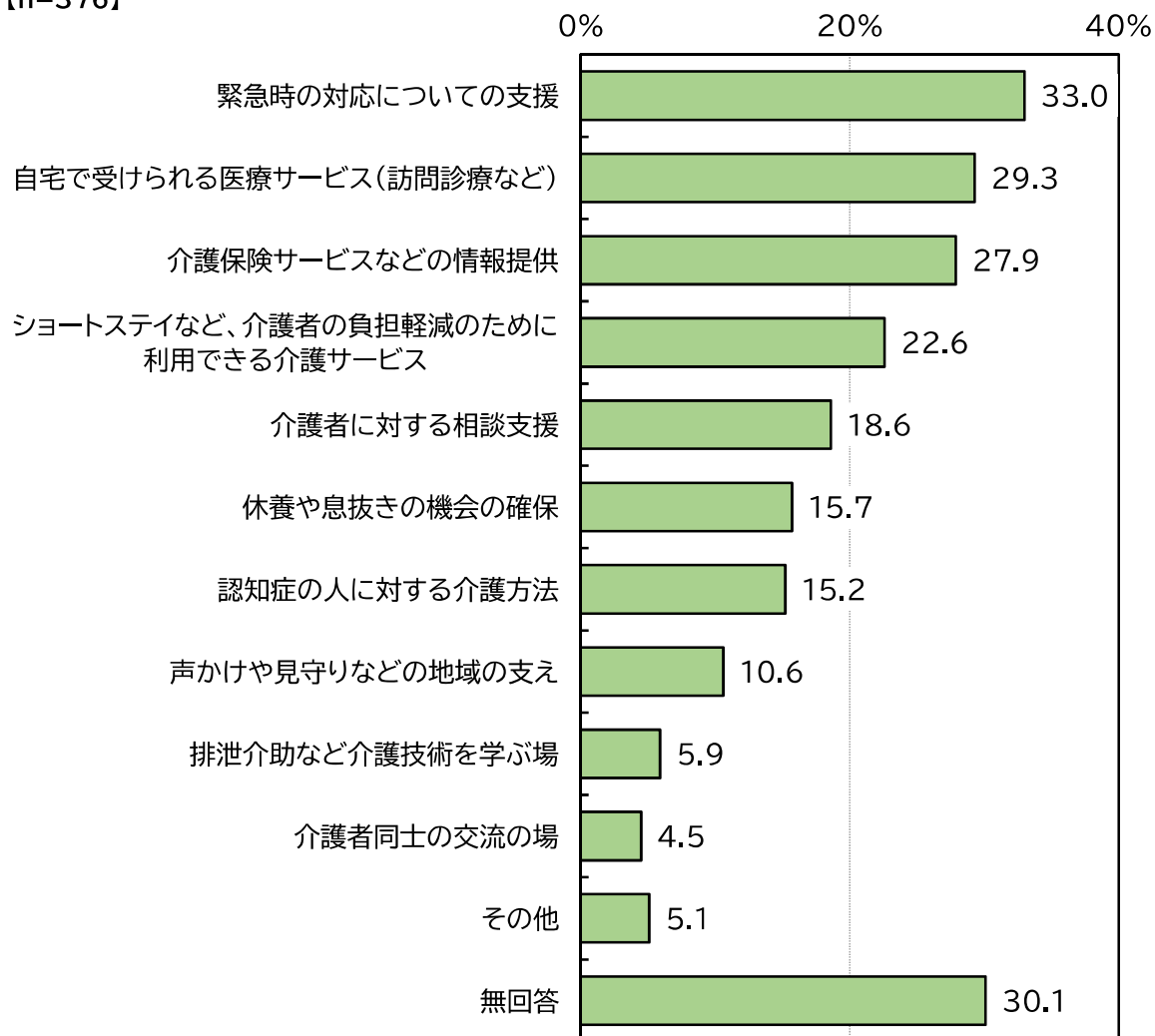
【n=376】



問 32 主に介護している方は、今後どのような介護者支援が必要だとお考えですか。
(〇はいくつでも)

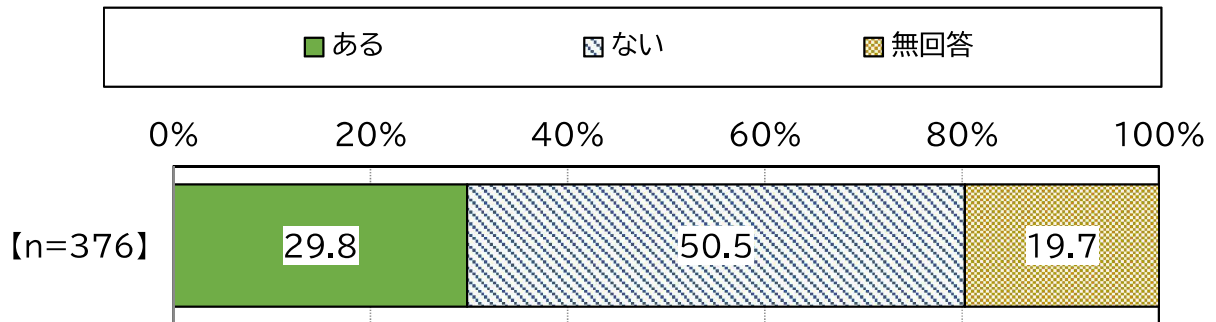
「緊急時の対応についての支援」が 33.0%で最も高く、次いで「自宅で受けられる医療サービス（訪問診療など）」が 29.3%、「介護保険サービスなどの情報提供」が 27.9%となっています。

【n=376】



問 33 介護を受けている方には、認知症の症状や疑いがありますか。(1つに○)

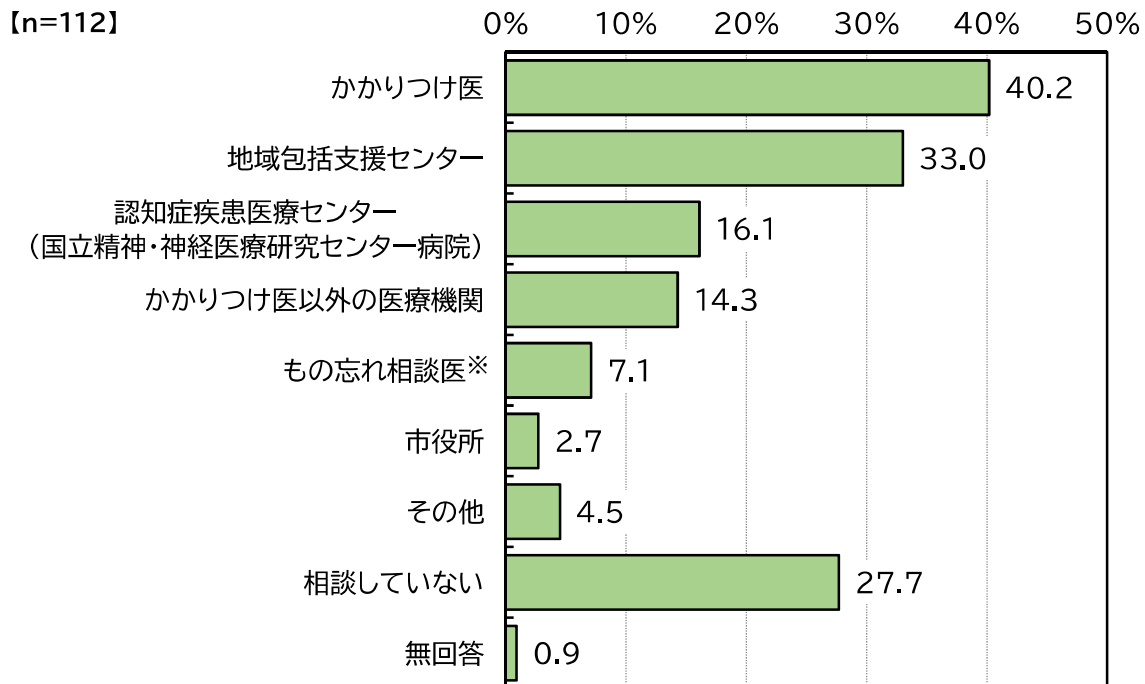
「ある」が29.8%、次いで「ない」が50.5%となっています。



問 33 で「1. ある」と回答した方におたずねします。

問 34 認知症の症状や疑いについて、どちらに相談しましたか。(○はいくつでも)

「かかりつけ医」が40.2%で最も高く、次いで「地域包括支援センター」が33.0%、「相談していない」が27.7%となっています。

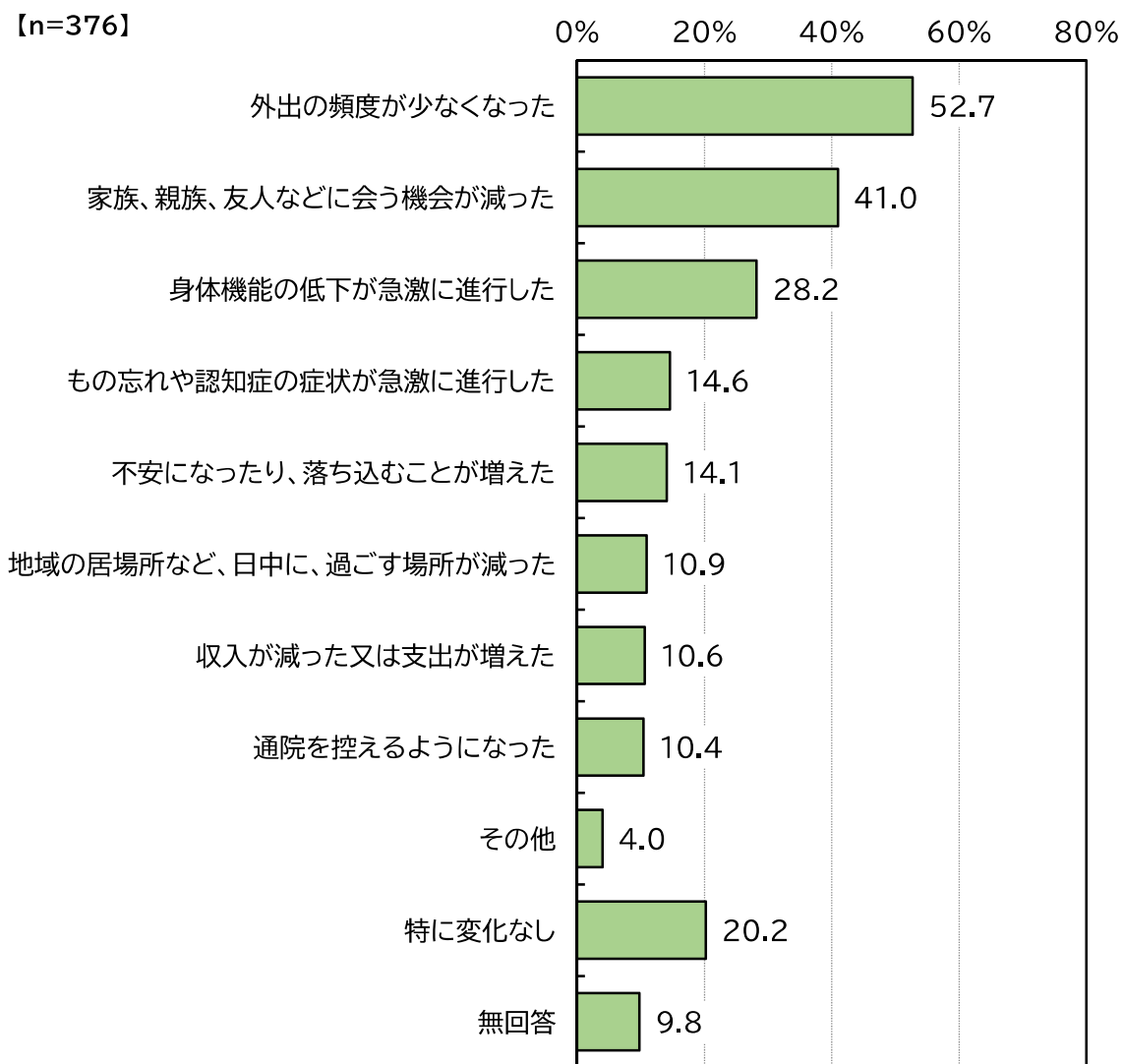


※もの忘れ相談医

ふだん診療していない人に対しても、認知症の相談を受け付け、認知症の診断ができる病院等を紹介する医療機関で、小平市独自の制度です。

問 35 新型コロナウイルス感染症が流行したことで、介護を受けている方に生じた影響や困ったことは何ですか。介護者から見た感じ方でご記入ください。
(〇はいくつでも)

「外出の頻度が少なくなった」が 52.7%で最も高く、次いで「家族、親族、友人などに会う機会が減った」が 41.0%、「身体機能の低下が急激に進行した」が 28.2%となっています。



7 自由意見

問 36 介護保険サービスについて、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

自由意見は119件でした。「生活や将来のこと」についての意見が38件と最も多く、次いで「行政」が19件、「介護保険制度」が13件となっています。

分野	件
① 生活や将来のこと	38
② 行政	19
③ 介護保険制度	13
④ 施設サービス	11
⑤ 医療・健康	9
⑥ その他	29
回答者数	119

① 生活や将来のこと (38件)

意見の概要	年齢・性別 回答者
将来を夫婦で介護される立場になった時、大変欲なことですが、経済的に安い施設に近くで介護老人ホームなどが有るだろうかとか経済的に幾ら位必要かとかを今は考えたり思ったりの今日この頃です。ちなみに今現在は妻の介護には大きな負担はありません。	81歳・女性 ご家族
現在は要支援1でほぼすべて自分の事は出来ます。この先介護度が進んだ場合、症状に応じての対応にとまどうかも知れません。その場合地域包括支援センターやケースワーカーの方々のご指導下できれば安心です。	86歳・男性 ご本人
今後夫婦2人で利用させてもらうような状態になったら利用料は収入だけでまかなえるのだろうか？と心配になってきます。	80歳・女性 ご本人
配偶者共に高齢なので今後、体力が弱くなったとき買物、洗たく、食事の用意が応援してくれる方がいる事を願っています。	89歳・男性 ご本人
今現在は老々介護で認知症の妻のめんどうをみているが、肉体的・精神的に困難になったときは相談させて頂こうと思っています。	73歳・女性 ご家族
不安な面は一樣ありますが、具体的にどうしていいのか、どんなサービスを利用するのが適当なのがよく分かりません。今のところ家族や医師の意見に従って行動しています。今後必要に応じて、専門の機関をお訪ねしたりしながら、本人の希望である一日でも長く自宅で生活出来る方向を模索していきたいと思っています。これから先お世話になる事が多くなると思いますが宜しく願いいたします。	84歳・男性 ご家族
まだ介護(外部の人)を受けたことがないのでどんな状態になってから、介護の申し込みをしたらよいか、考えさせられます。これから、色々な点でお世話になることと思います。よろしく願いいたします。	84歳・女性 ご家族

意見の概要	年齢・性別 回答者
老老介護と8050の両方の問題をかかえ、将来、いつまで続けられるか、親亡き後の子供（別居）の生活、自立をどうするか不安でいっぱいです。	72歳・女性 ご本人
誰かに相談したい。ケアマネジャーさんはどうすれば紹介していただけるのか知りたい。気が強く、暴れるので、どこかへ連れていくのはとても大変で、1日休みを取っても、地域包括支援センターに連れて行くのは難しいです。今後、進行する事も考え、誰かに相談したいです。	78歳・女性 ご家族

② 行政（19件）

意見の概要	年齢・性別 回答者
私自身が要介護4の妻を24時間介護しています。このような老々介護のケアラーに対する支援が欲しいです。私自身が病院へ行きたいとしても妻がデイサービスに行っている間くらいしかいけません。健康体操など市で行っている行事にも参加できません。	86歳・男性 ご本人
市役所への交通手段を考えて欲しいです。とくにバスの便です。	83歳・男性 ご本人
認知症介護での具体的な有効方法を知らせる冊子のサービス。（事例、アイデア、情報など）説明が詳細であることが望ましい。是非小平版であるとよい。	79歳・女性 その他
子供夫婦は共働きなので、介護は頼めない。まだ夫の手助けで生活ができているが、先が心配です。老々介護の問題ですね。政府は子供に関しては色々な援助をしているが、老人問題も深刻です私の周りでお金がなく施設に入居できない人が沢山います。	77歳・女性 ご本人
91才で要支援1を頂いています。現在、要望したいのは、緊急時の連絡のみです。ベルの貸与を希望しましたが、資格がないとのこと。民間の業社2社の名前を知らされましたが、そのうち1社は以前に別の要件で利用して不安がありましたので、利用したくありません。緊急時の連絡法を要望します。	91歳・女性 ご本人
地域包括支援センターの存在は、大変助けになっております。本人の希望が在宅以外になく家族も出来る範囲でサポートしておりますが、出来ない状況が起こった時に親身になって専門的に対応して頂ける場があるという事が支えになります。市として支援センター充実のためのより一層のサポートをお願いいたします。	95歳・女性 ご家族
これからの介護を考え、介護をする人、される人が安心して、又よりよい生活を送れるように行政サービスの充実を期待したいです	82歳・女性 ご本人

③ 介護保険制度（13件）

意見の概要	年齢・性別 回答者
今のところサービスを利用していませんが介護は初めてなので、地域包括支援センターの担当者と定期的に情報交換ができる場があると良い	95歳・女性 ご本人
昨年入院し介護が必要になった時に申請したが、申請→判定→利用まで2ヶ月もかかってしまった。もう少し早く利用できるようにしてほしい。また手術退院後にリハビリを希望したが、介護保険では通所リハビリを2ヶ月しか受けられず、回復まで時間がかかってしまったように思う。もう少し期間を長くしてほしい。	65歳・女性 ご本人
介護保険の利用に時間がかかり過ぎると思います。また必要としている人が必要な時にサービスをうけられない偏りを感じます。	85歳・女性 ご本人
今のところ自分の身のまわりの事はできています。ヒザが曲がらないので、細かい所の掃除は、人の手を借りたいのですが、この段階で介護保険のサービスは、何を受けるのか、難しいです。	74歳・女性 ご本人
呼吸器の病気で歩けない場合等、でも車イスの貸し出し等があると助かります。	91歳・男性 ご本人
利用した事はないのですが今後福祉用具等借用出来る物、何があるか知りたい、費用等も。歩行が難しくなりそうです。	83歳・女性 ご本人
利用できるサービスが少なすぎる。早期に相談できる窓口が不明である。介護事務所の案内で、医療向けや高齢者向け等、分かりやすくしてほしい。介護保険でできるサービスが高齢者介護にかたよりすぎで若いがん患者に使いにくい。包括支援センターのガイドも高齢者介護についてしか知らないようで役に立たない。介護保険を使おうとしても自己負担割合の高い医療保険を指定されてしまう。	56歳・男性 ご本人
介護保険料は、収入によって、負担額が異なるのは、しかたがないが、保険サービスを利用する時の負担金額は全員が平等にして欲しい。	88歳・男性 ご本人

④ 施設サービス（11件）

意見の概要	年齢・性別 回答者
ショートステイ等を急な用事ですぐに利用できる様になるとよい。	67歳・女性 ご家族
図工、習字、音楽、体操、即ち技芸以外の活動を主体にするデイサービスの拠点が欲しい。例：俳句、和歌、朗読、作文。	86歳・男性 ご家族
本人が認知症だと自覚せず、デイサービス等を利用してくれません。ケアマネジャーにも何回も相談し、施設も何か所か照会してもらい見学にも行ったのですが本人は「こんな所はいきたくない」と言ってこまっています。他の介護をしている人に話を聞いてみたいです。いろいろ相談できる場所があればうれしいです。	86歳・女性 ご家族
入院→老健→自宅での生活は無理な場合、療養型医療施設を探す、数が少ないのと、金額が高い、介護保険で利用できる療養型施設を充実してほしい。	97歳・女性 ご家族
1週間、1ヶ月など少しまとまった期間の施設滞在型介護が必要。	86歳・女性 ご家族

⑤ 医療・健康（9件）

意見の概要	年齢・性別 回答者
緊急時多分夜間の対応に多くの方が不安を持っている。結局は救急車を頼むことになるのか。そのスキ間に適切な対応（電話など）ができる体制、態勢を希望する。	86歳・男性 ご本人
国保では受けられない 病気発症から半年を過ぎた者 年は若いので医療的に受けられなくなったりハビリが出来ずに困っています。	56歳・男性 ご本人
困った時に訪問してくれる医師を紹介してもらえるサービス。又、家族で行なえる医療行為を病院等の講習により大幅に規制緩和する事。	90歳・女性 ご家族
コロナ以前は、ほのぼの館さわやか館福祉会館などで体操が出来ました。今は抽選になってしまって、なかなか当たりません。運動不足になってしまいました。反対だと思えます。気を付けながらより力を入れて下さい。	88歳・女性 ご本人
市内には介護施設が沢山ありますが、医療関係を小平市内でカバー出来たらいいと思えます。	87歳・女性 ご本人

⑥ その他（29件）

意見の概要	年齢・性別 回答者
老人に必要なものは、健康と時間だけです。娯楽は一切不要です。年金が減らされ、医療費は2倍になりました。医者にかかる回数を減らし、食事の回数も減さざるを得ないでしょう。このアンケートは、どんな目的をもっているのでしょうか。	92歳・男性 ご本人
介護サービスを利用したいが本人は頑なにいやがる。説得の方法があれば助かる。	86歳・男性 ご家族
この様なアンケートが届くと年寄りが忘れられていない気がして嬉しく思います。元気が出ます。ありがとうございます。まわりの方々に、助けられて、生きていること感謝です。	82歳・女性 ご本人
介護者に対して、声掛けして下さったので本当に気持ち楽になりました。介護者に対して、気くばりが本当にありがたいです。手助けがあれば何時までも（病気にならなければ）自力で生活出来ると思えます。	87歳・女性 ご本人